

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	・事業所の理念に地域密着型サービスの意義が取り入れられていない。	・現在の理念に地域密着に関する理念を、法人でしっかり考え、追加する。	・管理者会議で議題に上げ、理念の追加をする。その後、カンファレンスで職員への周知、スタッフルームへの掲示をしていく。	1ヶ月
2	4	・コロナ禍の影響もあり、運営推進会議が実施されていない。書面での開催もできていない。	・コロナの影響もあるので、集まっての開催は難しいが、書面での開催をしていく。	・書面での開催を実施。書面郵送時に意見を取り入れられるよう、意見用紙を添付し、返信して頂けるようにする。	2ヶ月
3	23	・入居後の思いや、入院や通院の状況が、色々な書類にバラけて書かれており、振り返りでわかりづらい。	・今までの情報を拾い上げ誰でも共有できるようにしていく。今後もその書類でまとめて情報共有していく。	・各入居者様で別紙というものを作成し、その書類に本人から聞き取ったことや、通院、入院の状態も記載していくようにする。	2ヶ月
4	26	・アセスメント、モニタリングシートの書類が整備されていない。サービス担当者会議の書類も整備されていない。	・アセスメントシート、モニタリングシート、サービス担当者会議の書類をわかりやすいように整備していく。	・アセスメントシート、モニタリングシートは計画作成担当者と相談し、記録を残していく。サービス担当者会議はカンファレンスを用いながら今後実施していく。	3ヶ月
5	33	・契約時に重度化、終末期対応についての説明が十分に出来ていない。	・現在の入居者様でお話しできていない方はさせて頂き、新入居の方には契約時に書類も交えて説明させて頂く。	・重度化指針の説明を書類も交えて、説明していく。すでに入居されている方にもお一人ずつ説明をさせて頂く。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。